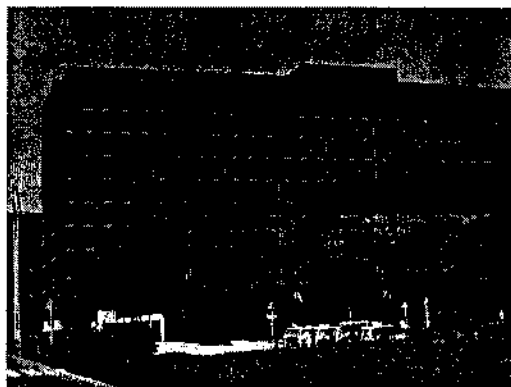


## 大学病院からの 地域医療連携



産業医科大学病院  
病院長 重松 昭生

## 産業医科大学病院の概要

- 開 院 昭和54年7月
- 病 床 数 618床（一般578床、精神40床）
- 診 療 科 21診療科  
第1内科、第2内科、第3内科、呼吸器科、  
神経内科、神経・精神科、小児科、第1外科、  
第2外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、  
皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、  
リハ科、放射線科、麻酔科、歯科・口腔外科
- 特定機能病院

## 産業医科大学病院の理念

- 患者第一の医療を行います。
- 科学的根拠に基づく安全かつ質の高い医療を提供します。
- 人間愛に徹した優れた産業医と医療人を育てます。

## 産業医科大学病院の近況

- 病棟改修及び給排水管更新工事(13～18年度)
- 病院運営体制整備会議の設置(14年11月)
- 院内禁煙の実施(14年12月)
- 医療安全体制の確立(15年4月)
- 「包括評価制度」の導入(15年4月)
- 「患者様相談窓口」の設置(15年4月)
- 「外来点滴センター」の設置(15年4月)
- 救急体制の充実(15年6月)
- 医療連携室の設置(15年8月)
- 「在宅看護支援室」の設置(15年9月)

## 産業医科大学病院 医療連携室

兼務室員：医師3名、看護師2名、事務2名

専任室員：医事課医療福祉係

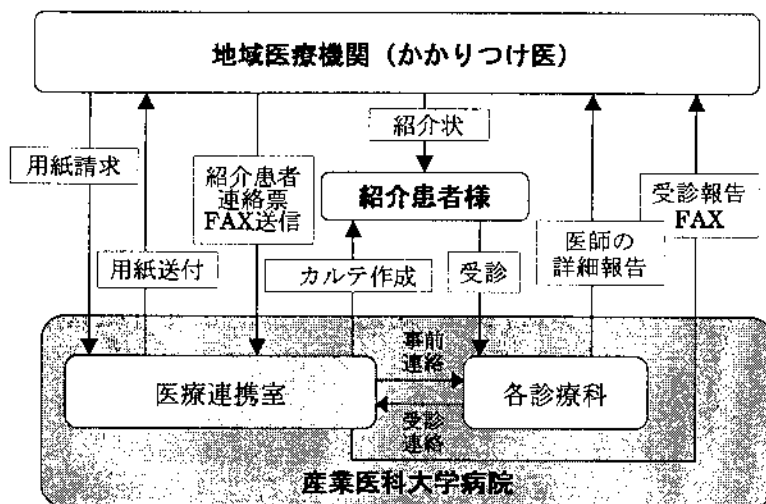
(事務2名、MSW2名)

「患者様相談窓口」をH15.4.1に開設

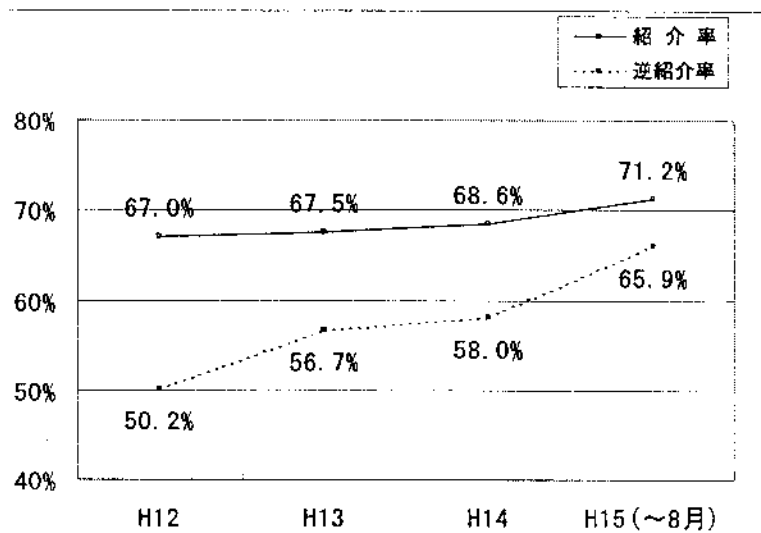
## 地域医療機関に対して

- 本院あて専用紹介状用紙の提供
- 紹介患者情報の事前FAX受信  
事前カルテ作成、検査予約 → 待ち時間短縮
- 初回受診時報告のFAX送信
- 外来診療担当医表の配付(年2回)
- ホームページでの情報提供  
外来診療担当医表／毎月更新、  
休診情報、学外参加カンファ案内 等

## 医療連携手続きの流れ



## 紹介率、逆紹介率の推移



## 紹介元地域別割合 (平成14年度)

| 地域区分  | 割合     |  |
|-------|--------|--|
| 北九州市  | 60.9%  |  |
| 遠賀・中間 | 18.7%  |  |
| 宗 像   | 5.5%   |  |
| 直方・鞍手 | 5.9%   |  |
| 県内他地域 | 6.2%   |  |
| 県 外   | 2.8%   |  |
| 合 計   | 100.0% |  |

## 紹介元地域別割合 (平成14年度)

| 地域区分  | 割合     |  |
|-------|--------|--|
| 北九州市  | 60.9%  |  |
| 遠賀・中間 | 18.7%  |  |
| 宗 像   | 5.5%   |  |
| 直方・鞍手 | 5.9%   |  |
| 県内他地域 | 6.2%   |  |
| 県 外   | 2.8%   |  |
| 合 計   | 100.0% |  |

| 地域区分  | 割合     | 順位   |
|-------|--------|------|
| 北九州市  | 60.9%  |      |
| 門 司 区 | 1.9%   | (10) |
| 小倉北区  | 5.3%   | (6)  |
| 小倉南区  | 3.1%   | (8)  |
| 戸 畑 区 | 2.5%   | (9)  |
| 八幡東区  | 4.5%   | (7)  |
| 八幡西区  | 31.8%  | (1)  |
| 若 松 区 | 11.8%  | (3)  |
| 遠賀・中間 | 18.7%  | (2)  |
| 宗 像   | 5.5%   | (5)  |
| 直方・鞍手 | 5.9%   | (4)  |
| 県内他地域 | 6.2%   |      |
| 県 外   | 2.8%   |      |
| 合 計   | 100.0% |      |

## 紹介元医療機関等からの声Ⅰ

- 医師の対応が悪い（電話、対 患者様）
- 返書、報告書の内容が稚拙
- 担当医に電話がつながりにくい
- 転科先の科から報告がない
- 大学病院は、敷居が高い
- 診察待ち時間が長い

etc

## 紹介元医療機関等からの声Ⅱ

- 患者様から幾分待ち時間が短くなったと聞く。
- PHS導入で、担当医に連絡が取れ易くなった。
- 報告書、返書の返送率が良くなった。
- 専用紹介状の紹介元の刷込みは便利がよい。

etc

## 医療連携事業の今後の取り組み

- 広報活動の強化
  - 医療連携ページの新設、掲載情報の充実（10月予定）
- 地域の先生方とのかかわりの強化
  - 産業医科大学病院医療連携会（仮称）の開催（11月予定）
- 紹介患者様のサービス向上
  - 紹介患者様の初診予約制の導入（来年3月予定）
- 市民医療公開講座の開催
- 患者様への「かかりつけ医制度」の啓蒙

## 産業医科大学病院 医療連携室

病院の対応のまずさ、報告書の遅れ、おしかり、ご意見等がございましたら、次までお寄せください。

直通電話 093-691-7394  
専用FAX 0120-007-253（フリーダイヤル）  
メールアドレス renkei@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp  
ホームページ <http://www.uoeh-u.ac.jp>

## 病院総合情報システムの更新

- 第Ⅰ期（平成16年3月まで）
  - 現行オーダーリングシステム拡充
- 第Ⅱ期（平成16年度中に）
  - 電子カルテ導入
- 地域医療連携システムの提供

## 地域医療連携システム構想

（京都伏見医師会方式）

- 地域で電子カルテ管理（地域で1患者1カルテ）
  - ・各医療機関、診察室のパソコンから、直接ネットワークを介して電子カルテを開き、診療記録を入出力する。
- レセコンの一元化
  - ・電子カルテを元に、ネットワーク上のレセコン機能を利用して保険請求を行なう。
  - ・診療報酬の改定毎に高額のシステム改修費用が不要となる。